

学校災害事故防止に関する調査研究

「学校における固定遊具による
事故防止対策」

調査研究報告書



平成 24 年 3 月

独立行政法人日本スポーツ振興センター
学校災害防止調査研究委員会

はじめに

独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「本センター」という。）では平成 20 年 4 月から始まった第二期中期計画期間において、災害共済給付事業の実施によって得られる事例の収集、分析、関連調査の実施及び関連情報の提供など、児童生徒等の安全を確保するための支援事業（学校安全支援業務）を実施することとなりました。すなわち、本センターは災害共済給付事業として平成 22 年度に約 113 万件の負傷・疾病について医療費等を給付していますが、この給付事業の実施を通じて得られた学校の管理下の災害データを活用し、学校における特徴的な災害発生の実態や防止方策の調査・研究を行い、その成果を学校や学校の設置者に還元することにより事故の未然防止を効率的に図るものであります。

このため、平成 20 年 6 月に、本センターに外部の有識者と本センター職員で構成する「学校災害防止調査研究委員会」（以下「委員会」という。）を設置し、平成 20～21 年度においては、中学校、高等学校では課外指導時の事故が多いことから、「課外指導における事故防止対策－体育的部活動における事故の現状と事故防止のための管理と指導－」とテーマを設定し、調査研究を実施しました。

そして、平成 22～23 年度のテーマについては、小学校、幼稚園・保育所（以下「小学校等」という。）に設置された遊具による死亡事故が、平成 11 年度から平成 21 年度の 11 年間で 10 件発生しており、その間の突然死を除いた小学校等の外因死による死亡事故 130 件のうち多くの割合を占めていることから、事故防止の効果が高いと考えられる「学校における固定遊具による事故防止対策」を取り上げることにしました。

本書は 2 年間の調査研究内容を取りまとめたものであり、主に、災害共済給付データに基づく「固定遊具のけがの実態分析」、本センター支所による「学校等における固定遊具の事故防止対策の実状調査」及び「調査結果を踏まえた安全指導・安全管理、事故防止の留意点」など事故の現状分析と未然防止のための安全教育、安全管理を中心に構成されています。

本書を学校関係者の方々に学校現場で活用していただき、学校生活における児童生徒等の安全の確保の一翼を担うことができれば幸いです。

終わりに、今回の調査研究に携わっていただきました委員、アドバイザーの方々、多くの貴重な資料を提供していただきました日本公園施設業協会並びに実地調査等に御協力いただきました関係者の方々に感謝の意を表します。

平成 24 年 3 月

独立行政法人日本スポーツ振興センター
学校災害防止調査研究委員会

教師のための遊具点検10か条

〔日頃からの管理〕

- ① 点検は定期的・継続的・組織的に行っていますか。(毎日・毎週・毎月・毎年)
- ② 遊具の使用方法、危険箇所を発見したときの対処方法、事故が起きた場合の対応はマニュアル化され、かつ共通理解が図られていますか。

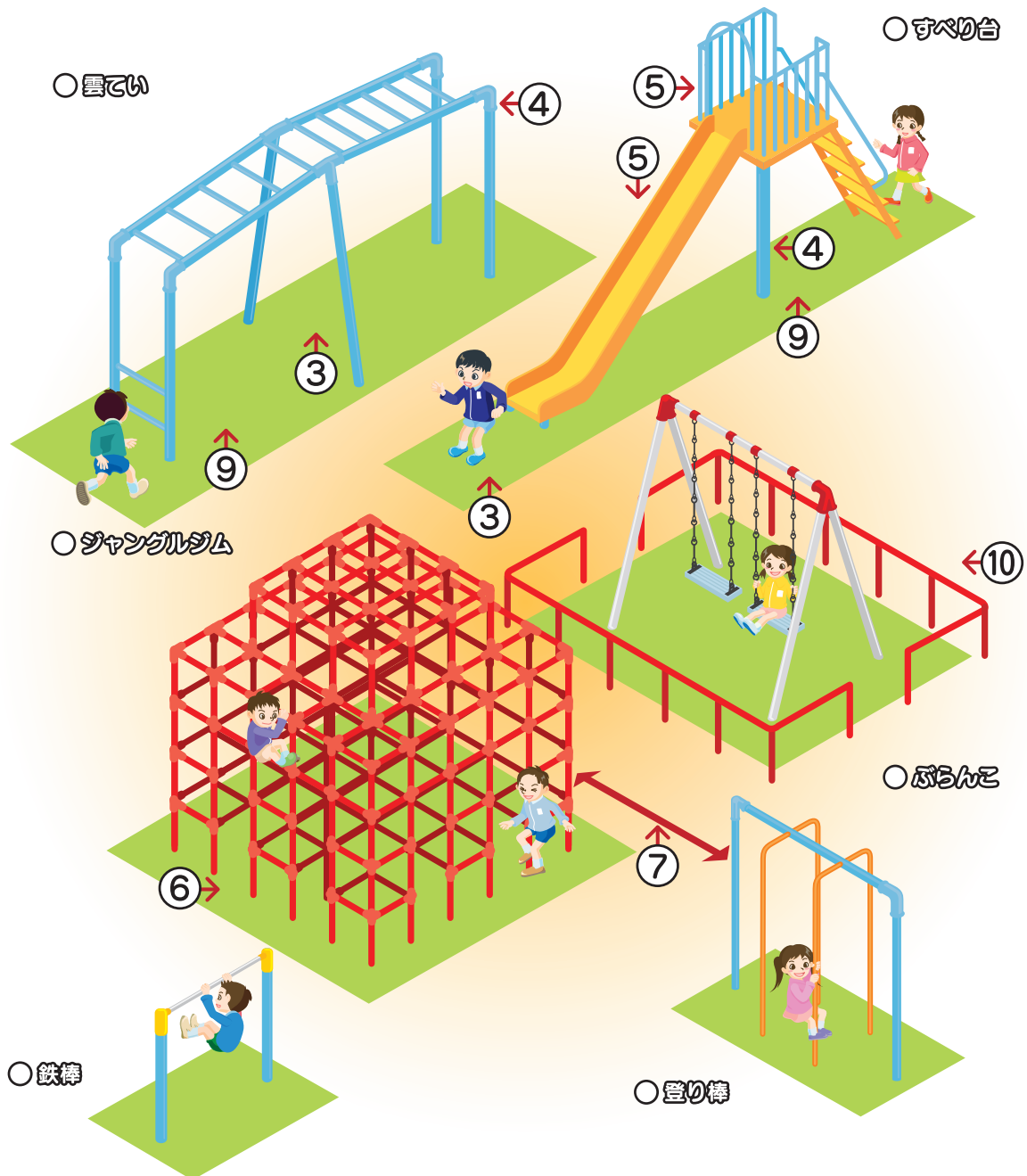
〔遊具の点検・対策〕

- ③ 設置面が固くなっていませんか。*1
- ④ ぐらつきや錆はありませんか。
- ⑤ 引っかかりや絡まりを起こす部分はありませんか。
- ⑥ けがをした児童・園児を救助するため、大人が入れるようになっていませんか。

〔遊具の環境整備〕

- ⑦ 他の遊具との距離、周囲に十分な空間がありますか。*2
- ⑧ 見通しの良い場になっていますか。
- ⑨ 遊具の周りに危険なものはありますか。(石、ガラス、木の根、地面の凸凹等)
- ⑩ 安全柵、落下防止柵がありますか。*3

*1 アスファルト、コンクリートなどの固い設置面が、遊具の周囲 1.8m 以内でないこと。
 *2 遊具と遊具の間隔は、2.7m 以上とること。
 *3 柵、ガードレール、はしごなどに 10cm 以上 23cm 以下の間隔がないこと。(首がはさまる可能性がある)
 参考 (日本公園施設業協会：遊具の安全に関する基準 JPFA-S：2008 より)



安全指導のポイント

○登り棒

上の横の棒にはぶら下がらない!

友だちが登ってる下に入らない!

いきおいよく降りない!

順番を守る!

前の友だちと間隔をあける!

雲の上に乗らない!

友だちが遊んでる下に入らない!

いきおいよく飛びださない!

遊んでる友だちにさわらない!

○鉄棒

鉄棒の上立たない!

○ジャンジャム

危ないものは持ち込まない!

一番上で立たない!

○雲でい

高いところから飛び降りない!

ぶらんこから飛び降りない!

○ぶらんこ

順番を守る!
揺れているぶらんこの前後に入り込まない!

物を持って登らない!

○すべり台

順番を守る!

おりの近くで遊ばない!

下から登らない!

■遊具ごとの指導上の留意点

小さな子どもたちほど、周りの状況をよく把握せずに自分の遊びに夢中になるため、他の子どもや遊具との衝突、遊具からの落下など、不注意から事故が発生する場合も多いものです。そのため、固定遊具で遊ばせる上で、遊具の安全点検とともに、子どもたちの発達や遊び方に応じた遊具ごとの安全指導が重要となります。

ルールを守って楽しく遊び、遊びを通じて心身の能力を高める!

目 次

第1編 調査研究の趣旨と経過	
第1章 学校災害防止調査研究委員会の設置	2
I 設置の趣旨	
II 組織	
1 委員構成	
2 委員会委員	
第2章 調査研究のテーマ設定と経過	3
I 調査研究のテーマ設定	
II 調査研究の経過	
第2編 学校における固定遊具事故の現状分析と事故防止対策の実状	
第1章 学校における固定遊具事故の現状分析	8
I 事故別	
II 事故前の行動別	
III 事故の要因別	
IV 固定遊具事故の分析のまとめ	
1 学校別のまとめ	
2 遊具別のまとめ	
第2章 固定遊具の設置状況調査と事故防止対策の取組み	24
I 設置状況調査について	
1 小学校の設置状況	
2 幼稚園・保育所の設置状況	
II 固定遊具の事故防止対策の取組み	
1 実状調査の概要	
2 小学校の固定遊具の設置状況と事故防止対策の実状	
3 幼稚園・保育所の固定遊具の設置状況と事故防止対策の実状	
4 事故防止対策の取組みに関する調査のまとめ	
5 実状調査を受けた遊具の安全管理・安全指導のポイント	
第3章 災害共済給付データを活用した遊具事故防止の研究	51
I はじめに	
II 実施内容	
III 小学校の遊具の事故の分析結果	
1 基本的な統計分析	
2 状況別の医療費分析	
IV 幼稚園・保育所の遊具の事故の分析結果	
1 基本的な統計分析	
2 代表的な各遊具のパーツ別コスト、行動別コスト分析	

第3編 学校における固定遊具の事故防止のための留意点	
第1章 安全指導と安全管理の意義と重要性	66
I 遊びと遊具	
II リスクとハザード	
III 物的ハザード	
IV 人的ハザード	
V 学校における遊具の設置	
VI 遊具と安全教育	
VII 学校での安全点検と事後処置	
第2章 安全指導、安全管理の留意点	70
I 安全指導	
1 小学校	
2 幼稚園・保育所	
II 点検・管理（遊具別）	
1 鉄棒	
2 すべり台	
3 ぶらんこ	
4 ジャングルジム	
5 雲てい	
6 登り棒	
III 教師のための遊具点検 10 か条	
資料編 学校における固定遊具の事故 統計データ	
第1章 学校における固定遊具の事故事例（死亡事故、重大事故等）	86
I 固定遊具類型別事故の傾向	
II 死亡事故事例（死亡見舞金：平成 17 年度～21 年度）	
III 障害事故事例（障害見舞金：平成 17 年度～21 年度）	
IV 医療費（重傷）事故事例（給付額 10 万円以上：平成 22 年度）	
第2章 学校における固定遊具の基礎データ 1（学年別、男女別、傷病名別、部位別）	96
I 学年別発生件数・発生割合	
II 男女別発生件数・発生割合	
III 傷病名別発生件数・発生割合	
IV 部位別発生件数・発生割合	
第3章 学校における固定遊具の基礎データ 2（事故別、事故前の行動別、事故の要因別）	123
I 事故別	
1 学校種別発生件数・発生割合	
2 遊具別発生件数	

3 遊具別学年・年齢別発生割合	
4 平均給付額表	
II 事故前の行動別	
1 学校種別発生件数・発生割合	
2 遊具別発生件数	
3 遊具別学年・年齢別発生割合	
4 平均給付額表	
III 事故の要因別	
1 学校種別発生件数・発生割合	
2 遊具別発生件数	
3 遊具別学年・年齢別発生割合	
4 平均給付額表	
IV 負傷部位と平均給付額	
1 学校種別	
2 遊具別（小学校）	
3 遊具別（幼稚園・保育所）	
第4章 固定遊具設置台数状況調査	・・・・・・・・・・ 139
I 小学校	
II 幼稚園・保育所	
第5章 固定遊具における資料	・・・・・・・・・・ 142
I 安全点検のポイント（点検表例）	
1 鉄棒	
2 すべり台	
3 ぶらんこ	
4 ジャンゲルジム	
5 雲てい	
6 登り棒	
7 シーソー	
8 砂場	
II 遊具履歴書	
III 遊具個別注意シールの紹介	
第6章 その他	・・・・・・・・・・ 153
I 遊具事故に関する諸通知等	
II 用語の解説	

本報告書は、本センター「学校安全Web」にてダウンロードできます。ご活用ください。

URL <http://naash.go.jp/anzen>